

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第45週 >

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報
P.7-9

インフルエンザウイルス 2012/13シーズン



速報
P.10-17

東日本大震災に関連した破傷風

- 2: 東日本大震災関連の破傷風症例についての報告 -



海外感染症情報
P.18-19

中南米でのデング熱の流行状況について / ウガンダでエボラ出血熱が発生しています / スーダンで黄熱の患者が発生しています



感染症の話
P.20

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(45週)
P.21-26



45週のデータ
P.27-39



発生動向総覧

< 第45週コメント > 11月14日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核349例

3類感染症

細菌性赤痢2例 菌種: *S. sonnei*(D群)2例__感染地域: 神奈川県1例、タイ/ベトナム1例

腸管出血性大腸菌感染症41例(有症者24例、うちHUS 2例)

感染地域: 国内40例、トルコ1例

国内の感染地域: 埼玉県9例*、東京都4例、秋田県3例、岩手県2例、群馬県2例、鹿児島県2例、山形県1例、神奈川県1例、長野県1例、岐阜県1例、静岡県1例、三重県1例、和歌山県1例、福岡県1例、佐賀県1例、長崎県1例、不明8例

* 保育所における集団発生(O121 VT2)を含む

年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、2歳(8例)、3歳(1例)、4歳(2例)、5歳(1例)、6歳(1例)、10代(1例)、20代(5例)、30代(2例)、40代(3例)、50代(2例)、60代(7例)、70代(2例)、80代(3例)、90代(1例)

血清型・毒素型: O121 VT2(12例)、O157 VT1・VT2(11例)、O157 VT2(8例)、O103 VT1(2例)、O26 VT1(1例)、O26 VT不明(1例)、O145 VT1(1例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(4例)

累積報告数: 3,514例(有症者2,229例、うちHUS 87例、死亡9例)

4類感染症

E型肝炎2例

感染地域: 神奈川県1例__感染源: 貝、焼肉

感染地域: 福岡県1例__感染源: 豚肉鍋

A型肝炎3例

感染地域: 国内(都道府県不明)1例、パキスタン2例

チクングニア熱1例

感染地域: インドネシア

つつが虫病21例

感染地域: 静岡県7例、岐阜県5例、青森県1例、福島県1例、群馬県1例、千葉県1例、神奈川県1例、和歌山県1例、広島県1例、高知県1例、国内(都道府県不明)1例

デング熱3例

感染地域: フィリピン1例、ラオス1例、インド1例

日本紅斑熱3例

感染地域: 三重県1例、島根県1例、熊本県1例

ライム病1例

感染地域: 愛知県

レジオネラ症13例(肺炎型13例)

感染地域: 岩手県1例、宮城県1例、千葉県1例(温泉)、静岡県1例、愛知県1例、滋賀県1例(温泉)、大阪府1例、福岡県1例、宮崎県1例、国内(都道府県不明)2例、韓国2例(うち1例温泉)

年齢群: 50代(1例)、60代(7例)、70代(4例)、80代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢8例(腸管アメーバ症7例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 東京都1例、長野県1例、大阪府1例、大分県1例、国内(都道府県不明)4例

感染経路: 性的接触3例(異性間2例、同性間1例)、経口感染2例、不明3例

ウイルス性肝炎2例 B型2例__感染経路: 性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)

急性脳炎2例 ノロウイルス1例__年齢群: 0歳

病原体不明1例__年齢群: 4歳

クロイツフェルト・ヤコブ病3例

孤発性プリオン病古典型3例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 30代

後天性免疫不全症候群12例(AIDS 6例、無症候5例、その他1例)

感染地域: 国内8例、中国(香港)1例、国内・国外不明3例

感染経路: 性的接触9例(異性間2例、同性間6例、異性/同性間1例)、不明3例

ジアルジア症1例 感染地域: アルジェリア

髄膜炎菌性髄膜炎1例 感染地域: 大阪府

年齢群: 70代

梅毒13例(早期顕症I期1例、早期顕症II期6例、無症候6例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例

遺伝子型: *VanA* 1例__菌検出検体: 便

遺伝子型: *VanB* 1例__菌検出検体: ドレーンチューブ

遺伝子型: *VanC* 1例__菌検出検体: 便

風しん33例(検査診断例23例、臨床診断例10例)

感染地域: 神奈川県8例、愛知県4例、兵庫県4例、千葉県3例、東京都2例、熊本県2例、宮城県1例、京都府1例、国内(都道府県不明)6例、中国1例、タイ1例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、4歳(1例)、5~9歳(1例)、10~14歳(1例)、15~19歳(3例)、20~24歳(4例)、25~29歳(4例)、30~34歳(3例)、35~39歳(6例)、40代(8例)

累積報告数: 1,999例(検査診断例1,476例、臨床診断例523例)

麻しん2例〔麻しん(検査診断例1例、臨床診断例1例)〕

感染地域: 東京都1例、神奈川県1例

年齢群: 30~34歳(2例)

累積報告数: 277例〔麻しん(検査診断例141例、臨床診断例66例)〕

例) 修飾麻しん(検査診断例70例)

遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 64例

D4 : 6例__感染地域 : 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例

D8 : 43例__感染地域 : 愛知県19例、千葉県5例、宮崎県5例、岐阜県3例、山梨県2例、都道府県不明6例、タイ2例、タイ/カンボジア1例

D9 : 8例__感染地域 : 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京都1例、フィリピン1例

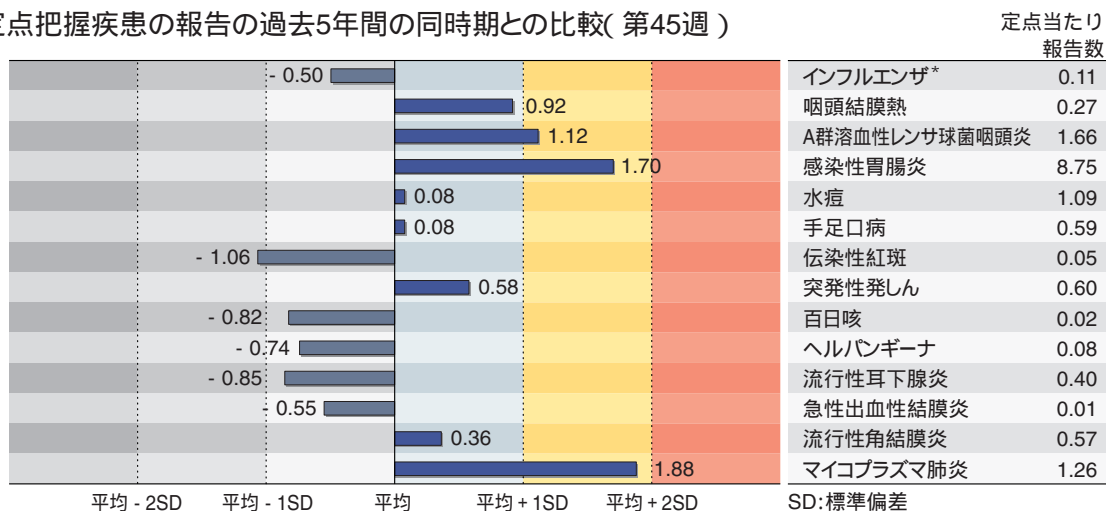
H1 : 7例__感染地域 : 福島県4例、東京都1例、中国1例、台湾1例

(補) 2012年第44週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢3例(菌種 : *S. flexneri* (B群) 1例__感染地域 : 三重県 . 菌種 : *S. sonnei* (D群) 2例__感染地域 : ベトナム1例、 Bangladesh/パキスタン1例)、腸チフス1例(感染地域 : タイ/インド)、パラチフス1例(感染地域 : インド)、デング熱1例(感染地域 : タイ)、レジオネラ症1例(感染地域 : 大阪府 . 死亡)、レプトスピラ症1例(感染地域 : 宮崎県__感染原因 : 不明)、急性脳炎5例(単純ヘルペスウイルス1例__年齢群 : 70代 . 病原体不明4例__年齢群 : 2歳(1例)、3歳(1例)、6歳(1例)、30代(1例))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例(30代(1例 . 死亡)、60代(1例)、70代(3例 . うち1例死亡))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型 : *VanC*__菌検出検体 : 胸水)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第45週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(2.21)、佐賀県(1.13)、福島県(0.49)、岐阜県(0.28)、埼玉県(0.21)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は3,511例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では佐賀県(1.91)、宮崎県(1.56)、山形県(0.90)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では山形県(4.20)、山口県(3.56)、富山県(2.62)、宮崎県(2.58)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(20.50)、兵庫県(19.91)、石川県(18.41)、福岡県(17.56)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では佐賀県(3.04)、山形県(2.87)、徳島県(2.09)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では秋田県(2.97)、山形県(2.53)、宮崎県(2.47)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岩手県(0.23)、高知県(0.20)、香川県(0.10)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では広島県(0.14)、新潟県(0.12)、高知県(0.10)が多い。

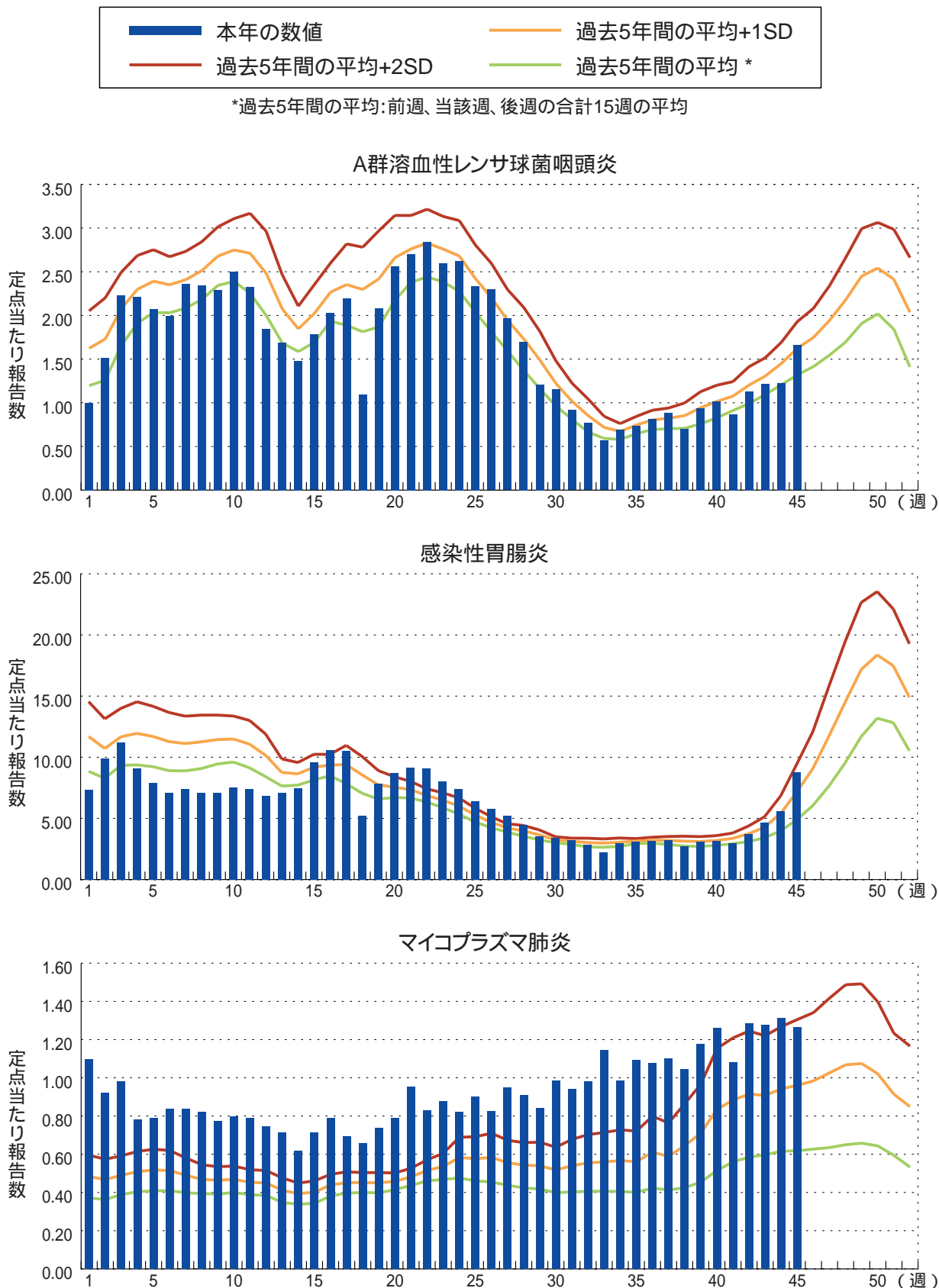
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別では香川県(1.10)、愛媛県(0.43)、山口県(0.33)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山形県(2.13)、大分県(1.89)、岩手県(1.88)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では群馬県(4.13)、栃木県(3.14)、埼玉県(3.00)、宮城県(2.67)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第45週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

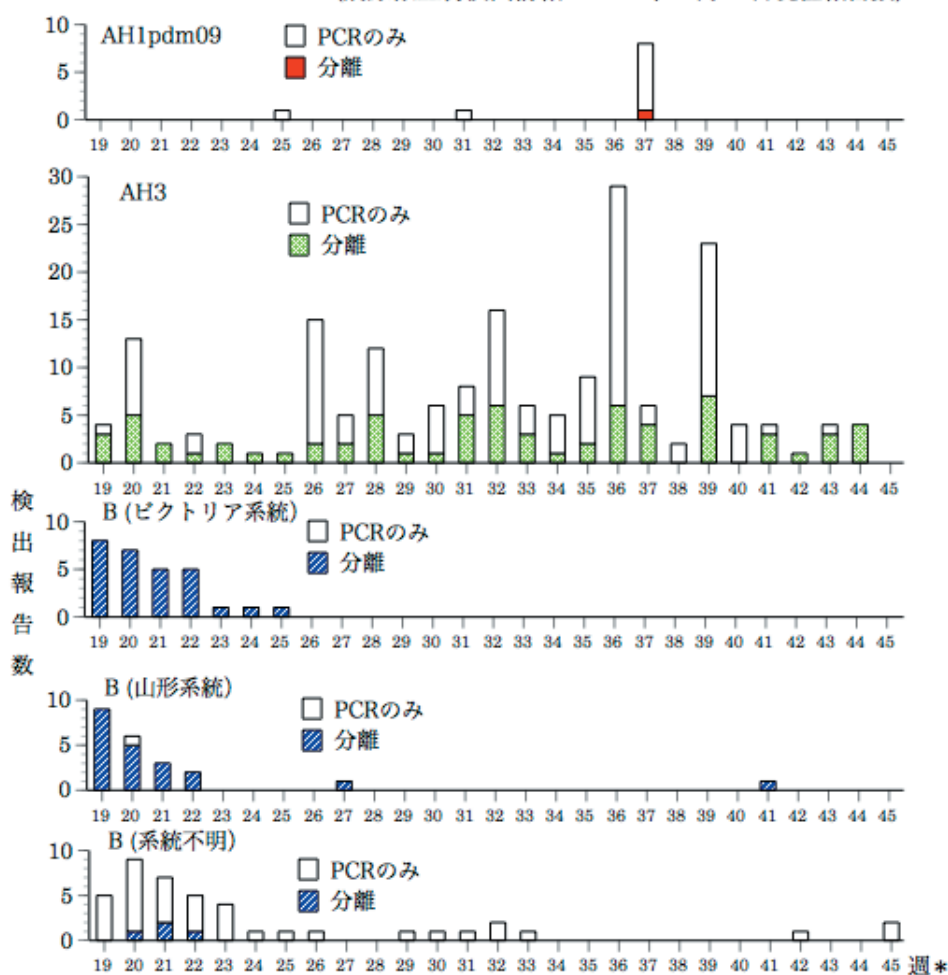
* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2012年11月15日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2012/13シーズン

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2012年第19週～第45週
(病原微生物検出情報: 2012年11月15日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

* 検体採取週

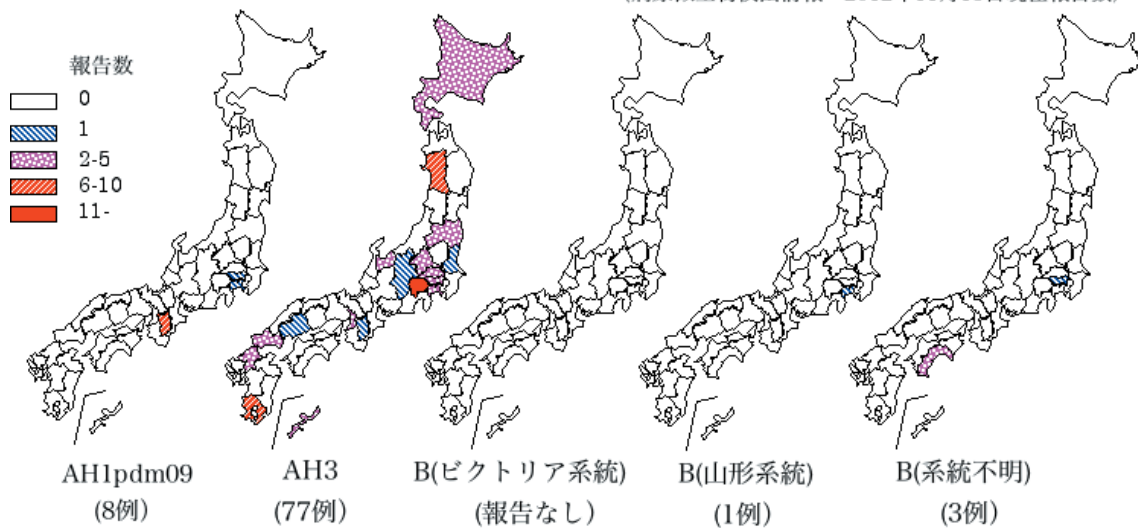


Infectious Agents Surveillance Report

2012年第19週以降インフルエンザウイルス検出報告は少数となっているが、沖縄県では夏季に入っても流行が続き、第26週以降AH3亜型が主に検出されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2012年第36週～第45週

(病原微生物検出情報：2012年11月15日現在報告数)



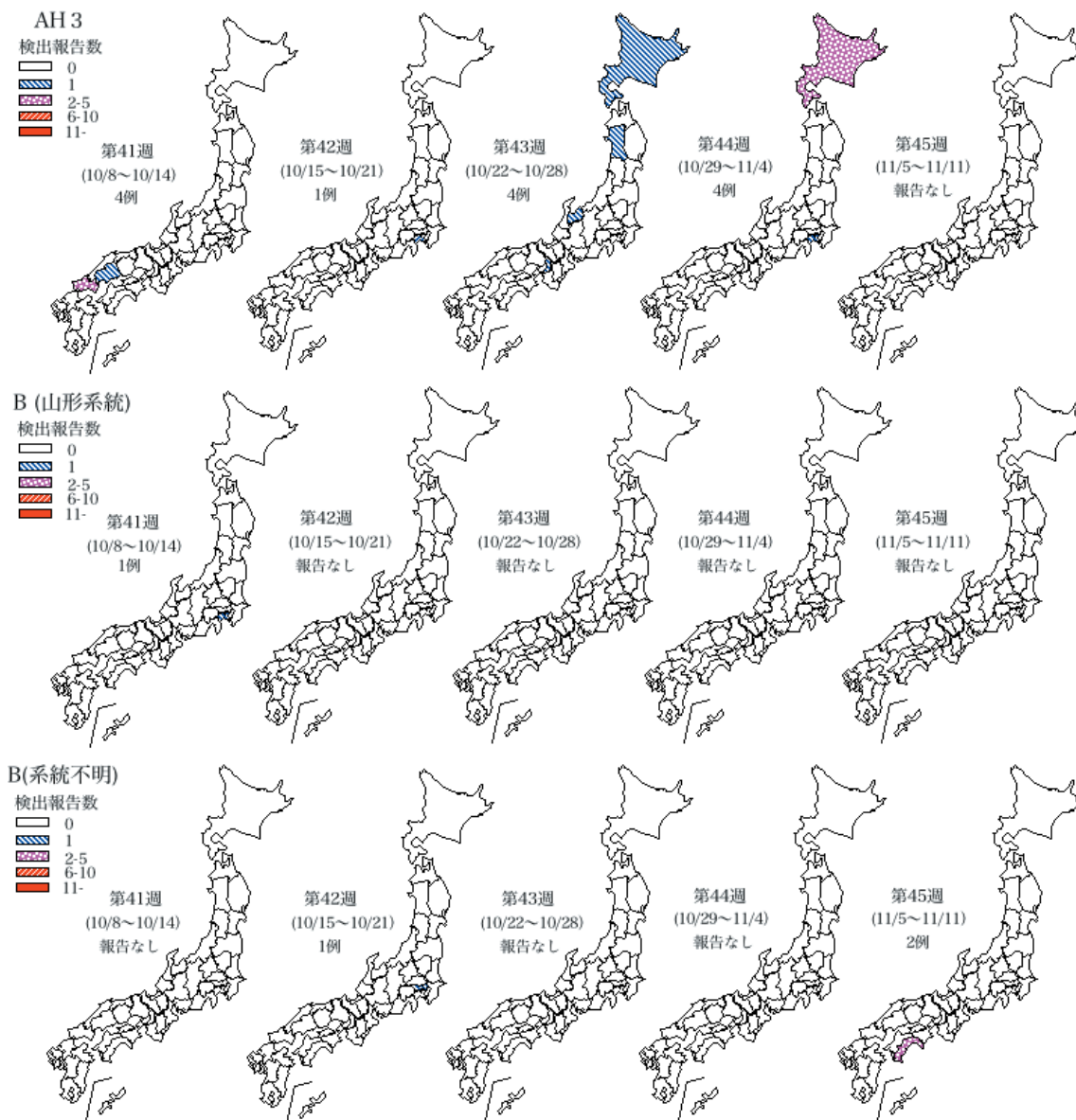
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2012/13シーズンに入って、2012年第36～45週の累積では、AH1pdm09が3都県から8件、AH3亜型が18都道府県から77件、B型は山形系統株が神奈川県から1件、系統不明株が2都県から3件報告されている。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2012年第41週～第45週

(病原微生物検出情報：2012年11月15日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



2012年第41～45週の5週間では、AH3亜型が北海道から4件、山口県から3件、神奈川県から2件など7道府県から13件、B型は山形系統株が神奈川県から1件、系統不明株が高知県から2件、東京都から1件報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。



東日本大震災に関連した破傷風

- 2 : 東日本大震災関連の破傷風症例についての報告 -

2011年3月11日の東日本大震災後2011年3月~2012年3月の期間に、岩手県と宮城県等の医療機関から震災に関連した破傷風症例(以下震災関連症例)計10例の届出があった(表1)。このうち7例について、自治体とともに積極的疫学調査として追加調査が実施できた。今回はその7症例(表1中の症例1~3、5、6、8、9)についての調査結果のまとめを報告する。なお、前号では、全国及び被災三県(岩手県、宮城県、福島県)における破傷風の2006~2011年の発生動向について、感染症発生動向調査から得られたデータに基づいて報告した(<http://www.nih.go.jp/niid/images/idwr/kanja/idwr2012/idwr2012-44.pdf>)。

表1. 震災関連破傷風症例

n = 10

症例	報告自治体	感染地域	年齢	性別	診断日	報告日	保健所受理日
1	宮城県	宮城県	56歳	男性	3月20日	3月20日	3月22日
2	岩手県	岩手県	69歳	男性	3月25日	3月25日	3月25日
3	岩手県	岩手県	56歳	女性	3月21日	3月22日	3月22日
4	山形県	宮城県	60歳	女性	3月25日	3月28日	3月29日
5	宮城県	宮城県	82歳	女性	3月25日	3月28日	3月30日
6	さいたま市	宮城県	61歳	女性	3月26日	3月28日	3月28日
7	宮城県	宮城県	78歳	女性	3月28日	4月19日	4月21日
8	宮城県	宮城県	65歳	女性	4月1日	4月18日	4月18日
9	宮城県	宮城県	70歳	男性	4月6日	4月6日	4月8日
10	東京都	宮城県	82歳	男性	3月27日	2012年3月26日	2012年3月26日

月日について、年の記載のないものは全て2011年

方法

2012年2~7月の期間に、震災関連症例の届出のあった自治体から、医療機関へ自記式調査票を配布し回答を得た。また、当該自治体は電話等による追加の聞き取りも行った。調査票の内容は、受傷状況、破傷風発症前後における治療内容、初発症状・主訴、基礎疾患、受診医療機関であり、その他自由記載欄も設けた。

各症例の経過

以下に症例毎の経過を示す。

10症例(表1)中、症例4、7、10は追加調査未実施のため、経過に関する詳細情報はない。

【症例1: 56歳、男性】

主訴: 呼吸困難、開口障害、歩行困難

基礎疾患: 無

感染地域：宮城県(報告自治体：宮城県)

現病歴：3月11日に津波に流され、右大腿内側に挫創を受傷。A病院形成外科を受診し抗菌薬(薬剤名・投与量不明)の投与を受けた。3月20日(受傷後9日)に咽頭の腫脹を自覚、次に開口障害、呼吸困難と歩行障害を認めたことから、Bクリニックを受診したのち、C病院感染症科へ救急搬送となった。

臨床経過：臨床所見より破傷風と診断され、抗菌薬(薬剤名・投与量不明)、破傷風トキソイド、破傷風グロブリン(投与量不明)を投与された。気管切開・人工呼吸器装着・集中治療室利用あり。84日間の入院後、軽快し退院となった。

【症例2：69歳、男性】

主訴：構音障害、後頭部頭重感

基礎疾患：高血圧、狭心症

感染地域：岩手県(報告自治体：岩手県)

現病歴：3月11日に津波に巻き込まれ、3月12日(受傷後1日)に瓦礫の下から発見された。全身打撲および左第2-4指に挫傷を受傷。避難所で応急処置を施されるも止血せず、D病院救急を受診し入院となった。創の縫合処置、点滴、抗菌薬(CFPN-PI 300mg/日)にて軽快したことから、3月13日(受傷後2日)に退院し避難所に収容された。3月19日(受傷後8日)にD病院で創の処置を受けた。また、同日から構音障害と後頭部頭重感を自覚していたため、3月20日(受傷後9日)に避難所の仮設診療所を受診したところ、破傷風、脳出血、脳梗塞が疑われ、D病院へ救急搬送となった。頭部CTで両側基底核の陳旧性小梗塞の所見を認めたが、破傷風を否定できないため破傷風グロブリン(250単位)を投与された後、さらにE病院へ救急搬送となった。

臨床経過：臨床症状・検体検査より破傷風と診断(確定診断は3月25日)し、抗菌薬(PCG 2400万単位/日)、破傷風トキソイド(入院時および退院時)、破傷風グロブリン(250単位)を投与された。気管切開・人工呼吸器装着・集中治療室利用あり。66日間の入院後、津波で受傷した腓骨損傷手術のため転院となった。

【症例3：56歳、女性】

主訴：開口障害、背部痛

基礎疾患：糖尿病(無治療)

感染地域：岩手県(報告自治体：岩手県)

現病歴：3月11日に職場で津波に巻き込まれ、流木又はシャッターにより右下腿前面に縦15cm×横6cmの弁状の挫創を受傷。3月12日(受傷後1日)にF病院を受診し、縫合処置と抗菌薬(CCL 750mg/日)の処方を受けた。3月14日(受傷後3日)より創部に発赤・熱感など感染徴候を自覚したが、医療機関を受診せずに抗菌薬の内服を継続していた。3月18日(受傷後7日)に発赤・腫脹が右下腿全体に拡大してきたため、避難所の巡回医師の診察を受けたところ、外科的加療が必要と診断され再度F病院を受診し、創部の一部開放と洗浄消毒の処置を受けた。3月20日(受傷後9日)に、巡回医師に右下腿に握雪感を指摘されたため、F病院でレントゲン検査を受けたところ、右前脛骨筋上にガス像が認められ、破傷風トキソイド、抗菌薬(CTRX 1g点滴静注)の投与を受け、同日G病院形成外科へ搬送、入院となった。21日(受傷後10日)に開口障害及び背部痛が出現したことから破傷風の疑いにて形成外科より救命救急センターに転科となった。

臨床経過：臨床症状より破傷風と診断され、抗菌薬(PIPC/TAZ 13.5g/日)、破傷風グロブリン(4500単位)を投与された。気管切開・人工呼吸器装着・集中治療室利用あり。64日間の入院後、全身及び創の状態が改善しF病院へ転院となった。

【症例5：82歳、女性】

主訴：開口障害、嚥下障害

基礎疾患：甲状腺癌手術、脳腫瘍手術

感染地域：宮城県(報告自治体：宮城県)

現病歴：3月11日の津波後、両側足底にひび割れのある足で泥の中を歩いた。3月22日(受傷後11日)に食思不振を自覚し巡回医師の診察を受けたが、この時点では異常所見を指摘されなかった。3月25日(受傷後14日)に開口障害、嚥下障害を自覚したため、H病院を受診した。

臨床経過：臨床症状より破傷風と診断され、抗菌薬(PCG 1200万単位/日)、破傷風グロブリン(4500単位)を投与された。その後、集中治療を要すとの判断から、3月27日(受傷後16日)にI病院に転院となった。気管切開・人工呼吸器装着・集中治療室利用あり。その後、軽快し退院(入院期間は不明)となったが、退院時、気管切開部のろう孔が後遺症として残った。

【症例6：61歳、女性】

主訴：開口障害、嚥下障害、構音障害

基礎疾患：高脂血症

感染地域：宮城県(報告自治体：さいたま市)

現病歴：3月11日に津波から避難する際、右手第3指にガラス片による5mmの切創、下肢に打撲・擦過傷を受傷した。自宅が流されたことから、倉庫2階に数日避難していた。3月25日(受傷後14日)に開口障害、構音障害を自覚したことから、3月26日(受傷後15日)にJ病院を受診した。

臨床経過：破傷風が疑われ、抗菌薬(PCG 1600万単位/日)、破傷風グロブリン(4500単位)を投与された。同日ICU管理の必要性の考慮から、さいたま市のK病院へ搬送され、抗菌薬(PCG 2400万単位/日、SBT/ABPC 6g/日)、破傷風トキソイド、破傷風グロブリン(投与量不明)を投与された。気管切開・人工呼吸器装着・集中治療室利用あり。62日間の入院後、軽快し退院となった。

【症例8：65歳、女性】

主訴：開口障害、項部硬直

基礎疾患：高血圧

感染地域：宮城県(報告自治体：宮城県)

現病歴：3月11日の震災により両膝下に擦過傷を受傷。3月29日(受傷後18日)に口周囲の筋硬直を自覚し、災害対策本部医療班を受診したところ、エチゾラムの処方を受けた。しかし自覚症状の改善がなかったため、4月1日(受傷後21日)同医療班を再受診したところ、開口障害の所見と診断されL病院外科へ救急搬送となった。

臨床経過：臨床症状より破傷風と診断され、抗菌薬(薬剤名・投与量不明)、破傷風トキソイド、破傷風グロブリン(投与量不明)を投与された。人工呼吸器装着・集中治療室利用あり(気管切開なし)。21日間の入院後軽快したが、構音障害・嚥下障害が残存していたためリハビリ目的で転院となった。

【症例9: 70歳、男性】

主訴: 開口障害、瘻笑

基礎疾患: 胆石症、心房細動、胃癌術後

感染地域: 宮城県(報告自治体: 宮城県)

現病歴: 3月11日に津波に流され、鎖骨骨折と左足関節挫創を受傷。3月13日(受傷後2日)にM病院を受診した。3月27日(受傷後16日)に発熱を自覚したため、M病院を再受診し、点滴処置と解熱薬処方を受けた。4月1日(受傷後21日)に開口障害、発語障害、嚥下障害を自覚。4月3日(受傷後23日)にN病院を受診し、MRI検査にて頭蓋内病変を否定された。4月4日(受傷後24日)にO医院を受診、6日(受傷後26日)にP病院へ紹介となった。

臨床経過: 臨床症状より破傷風と診断を受け、抗菌薬(PCG 2400万単位/日)、破傷風トキソイド、破傷風グロブリン(4500単位)を投与された。集中治療室利用あり(人工呼吸器装着・気管切開なし)、14日間の入院後軽快し退院となった。

7症例の調査項目の結果

性別・年齢

7例は、性別では男性3例、女性4例で、年齢の中央値は65歳(56 ~ 82歳)であった。

基礎疾患

自由記載で7例から回答が得られた。7例中6例に基礎疾患が認められ、高血圧2例(28.6%)、狭心症1例(14.3%)、糖尿病1例(14.3%)、高脂血症1例(14.3%)、胆石症1例(14.3%)、心房細動1例(14.3%)、甲状腺癌手術歴・脳腫瘍手術歴1例(14.3%)、胃癌術後1例(14.3%)だった(重複あり)。

受傷状況

海水との接触有りが7例中7例(100%)、海水への溺没の有無について回答があったのは6例で、そのうち有りが5例(83.3%)、無しが1例であった。溺没のおおよその時間は回答のあった5例全てで不明(100%)だった。

初発症状と主訴(表2)

自由記載で7例から回答が得られた。症例が自覚した初発症状は、開口障害3例(42.9%)、嚥下障害2例(28.6%)、構音障害2例(28.6%)、咽頭の腫脹1例(14.3%)、食思不振1例(14.3%)、口周囲の筋肉の硬直1例(14.3%)だった(重複あり)。受診時の主訴は、開口障害6例(85.7%)、嚥下障害2例(28.6%)、構音障害2例(28.6%)、呼吸困難1例(14.3%)、瘻笑1例(14.3%)、後頭部頭重感1例(14.3%)、項部硬直1例(14.3%)、背部痛1例(14.3%)、歩行困難1例(14.3%)だった(重複あり)。

表2. 震災関連破傷風症例の初発症状 * および主訴 **

n = 7***

	初発症状	主訴
開口障害 #	4 (57.1%)	6 (85.7%)
嚥下障害	2 (28.6%)	2 (28.6%)
構音障害	2 (28.6%)	2 (28.6%)
咽頭腫脹	1 (14.3%)	
食思不振	1 (14.3%)	
呼吸困難		1 (14.3%)
瘻笑		1 (14.3%)
後頭部頭重感		1 (14.3%)
項部硬直		1 (14.3%)
背部痛		1 (14.3%)
歩行困難		1 (14.3%)

* 本人または周りの者に最初に気づかれた症状
 ** 破傷風発症後の医療機関受診時の主訴
 *, ** 重複あり
 *** 震災関連症例(10例) 中、追加調査を実施したもの
 # 「口周囲の筋肉の硬直」を含む

治療内容

・破傷風発病前(表3-1)

受傷を理由に診察を受けた4例では、破傷風トキソイドを投与された者0例(0%)、破傷風グロブリンを投与された者0例(0%)、抗菌薬を投与された者3例(75.0%)だった。傷の処置等は2例(50.0%)に対して行われ、処置の内訳は縫合2例、洗浄1例だった(重複あり)。

受傷以外の理由で診察を受けた2例(上述の症例と重複)では、破傷風トキソイドを投与された者1例(50.0%)、破傷風グロブリンが投与された者0名(0%)、抗菌薬が投与された者1例(50.0%)だった。傷の処置等は1例(50.0%)に対して行われ、処置の内訳は創部の一部開放と洗浄消毒の処置だった。

重複患者を除いてこれらをまとめると、破傷風発病前に、外傷について治療を受けた4例に対する治療内容については、破傷風トキソイドが投与された者1例(25.0%)、破傷風グロブリンが投与された者0例(0%)、抗菌薬(CFPN-PI 1例、CCLおよびCTRX 1例、薬剤名不明1例)が投与された者3例(75.0%)、傷の処置等その他の治療が行われた者2例(50.0%)だった。

・破傷風発病後(表3-2)

7例中、破傷風トキソイドが投与されたのは6例(85.7%)、破傷風グロブリンが投与されたのは7例(100%)、抗菌薬が投与されたのは発病前から投与されていた3例を含め7例(100%)だった。7例全例(100%)で破傷風発病後に高次機能病院への転院があった。その他、集中治療室管理7例(100%)、人工呼吸器の使用6例(85.7%)、気管切開5例(71.4%)、創の洗浄4例(57.1%)、デブリードメント1例(14.3%)であった。四肢の切断、血液透析は0例(0%)だった。また、その他の治療が4例(57.1%)でその内容は、マグネシウムの持続投与3例、タゾラム・ベクロニウム・ランジオロールの使用1例、高血糖に対しての人工膵臓(STG-55)の使用1例だった(重複あり)。

表3-1. 震災関連破傷風症例の発病前の治療 *

	受傷を主訴に受診した時 (A) n = 4			受傷以外の症状を主訴に受診した時 (B)** n = 2		
	有	無	不明	有	無	不明
傷の処置等***	2	0	2	1	0	1
破傷風トキソイド投与	0	3	1	1	1	0
破傷風グロブリン投与	0	3	1	0	2	0
抗菌薬投与	3	1	0	1	1	0

* 重複あり

** 表中 (B) は (A) に含まれる

*** 洗浄、デブリードメント、縫合、消毒が含まれる

表3-2. 震災関連破傷風症例の発症後の治療 *

	n = 7	
	有	無
破傷風トキソイド投与	6 (85.7%)	1
破傷風グロブリン投与	7 (100%)	0
抗菌薬投与	7 (100%)	0
洗浄	4 (57.1%)	3
デブリードメント	1 (14.3%)	6
転院	7 (100%)	0
集中治療管理	7 (100%)	0
人工呼吸	6 (85.7%)	1
気管切開	5 (71.4%)	2
その他の治療 **	4 (57.1%)	3

* 重複あり

** マグネシウムの投与、全身管理目的でのランジオロールの使用等が含まれる

重症度・転帰・後遺症

7例中、人工呼吸の利用6例(85.7%)、気管切開5例(71.4%)、集中治療室利用7例(100%)、血液透析0例(0%)だった。

さらに、破傷風の重症度¹⁾について、重症を開口障害から全身痙攣まで48時間未満、中等症を開口障害から全身痙攣まで48時間以上、軽症を全身痙攣後も後弓反張もなし、という基準でみると、軽症2例(28.6%)、中等症3例(42.9%)、重症2例(28.6%)だった。

転帰については、死亡はなく、7例全例が軽快であった。

後遺症としては、気管切開部のろう孔1例、構音障害・嚥下障害1例が報告された。

1) Abrutyn E : Tetanus. In : Braunwald E, Fauci AS, Kasper DL, Hauser SL, Longo DL, Jameson JL, eds. Harrison's 15th ed Principles of internal Medicine , McGraw-Hill , New York , 2001 : p. 918-20

破傷風治療開始後の転院状況

7例中5例で、破傷風の治療開始後に転院の既往があった。転院の理由については、「集中治療を要するため」3例(42.9%)、「全身状態及び創が改善したため」1例(14.3%)、「リハビリ目的」1例(14.3%)、「津波で負傷した左腱板断裂の手術のため」1例(14.3%)、複数回転院された症例もあるため、重複あり)だった。

入院期間

入院期間が確認できた6例の入院日数は平均値52.0日、中央値63.5日(14.0 ~ 84.0日)だった。

考察

調査票により詳細な情報がわかった7例のなかで、震災関連破傷風症例における初診から診断までの平均日数(1.4日)を上回る症例が3例あり、2例が3日間、1例が5日間だった。期間が3日であった2例のうち、1例は口周囲の筋硬直を主訴に受診したが、エチゾラムを処方され一旦帰宅とされ、3日後の再受診時に開口障害が認められたことから診断に至った例、もう1例は、食思不振を訴えて巡回医師の診察を受けたが、その時点では異常なしと判断された例であった。これらから、破傷風の初発症状は、一般診療においても比較的頻度の高い不定愁訴と鑑別が困難な場合があり、必ずしも破傷風の診断に結びつかないことが推察された。初診から診断までの期間が5日間となった症例では、当初、構音障害・嚥下障害を主訴に受診し、脳出血・脳梗塞が疑われた。これらも、患者の年齢や基礎疾患を考えると重要な鑑別疾患である。国内の破傷風と脳血管障害の好発年齢は、ともに高齢者であり初期の症状では鑑別が困難と思われた。治療内容に関しては、被災者のおかれた状況や、被災地の医療機関の環境によるところが大きいと思われるので、実際に症例に接していない立場では論ずることは不適切・不可能である。ただし一般化が可能なこととして、症例5や6のような小さな傷でも破傷風に至る可能性があり、適切な創傷治療(wound care)は創傷の程度に関わらず必要ということが考えられた。

最後に、今回の調査票に回答して下さった医師らからは示唆的なコメントが寄せられた。以下にそれらを紹介する。

【主治医からの震災時の破傷風症例への対応や予防についてのコメント】

- ・ 震災以前に、破傷風トキソイドの接種を推奨して広報することも考慮すべきではないか(10年に1度くらい接種など)。
- ・ 医療資源に限られる中では、早期対応が難しいと思います。まずは普段の予防接種の推奨が重要と考えます。
- ・ 受傷から一次的な創の開放に10 ~ 20時間が経過していたため感染が成立してしまったと思います。さらに高血糖であったこと、本人が避難所で生活されていて周りに迷惑かけられないと受診を控えていたこと、日々異なる医師(内科医などもいたとのこと)が観察したため状況の深刻さの把握が不十分であったこと等の条件が重なったと思います。開創が6時間を超える場合には数日経過を見たのちに縫合すべきと思います。またそのような患者様には破傷風グロブリンを優先して投与しないとならないと思いました。
- ・ 震災後に全例予防を行うのには無理がある。(もっと優先されるべきものがある)。予防

を行うのであれば、欧米のように定期的な予防接種など…。対応としては、症状を周知し、来院を促す、診断された後は震災の大きさや病院の状況に応じて被災地外への転院も考慮されるべきと思います。

- ・ 破トキ、テタノブリン等は震災時に入手困難であるし、また、創洗浄用の水の確保も難しいと考えられる。予防が困難ならば発症後の対応(本症例のように広域搬送も含めて)を充実させていく必要があると思います。
- ・ 同様に受傷した夫も同時に当科受診しているが、念のためトキソイド抗体を投与したが、発症に至っていない。津波受難者全員への薬剤投与は現実的には困難だし、不要かも。

届出医や症例に関連された医師等の皆様には、今回の調査へのご協力、また併せて、被災状況の中にもかかわらず感染症発生動向調査の届出をいただいたことに、深謝申し上げます。



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

中南米でのデング熱の流行状況について

2012年11月13日 WHO(PAHO)

11月13日に公表されたPAHOの情報によりますと、特に南米ではこれから雨季と気温の上昇する季節が始まることに伴って、デング熱に感染する危険が高まるとして、加盟国に対してデング熱の感染と死亡を防ぐため、対策をとるよう呼びかけています。

アメリカ大陸では、2012年第42疫学週までに、合計982,142人のデング熱患者が報告されています(発生率は人口10万人あたり180)。23,925人が死亡し、521人が重症例です。デング熱の4つのすべての血清型がアメリカ大陸全土で循環しています。南米の熱帯地域(ブラジル、パラグアイ、アルゼンチン、チリ、ウルグアイ)では、発生率が人口10万人あたり242.54と最も高く、全アメリカ大陸のデング熱による死亡者の58.1%を占めています。

2012年の間に、ボリビア、コロンビア、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、ジャマイカ、メキシコ、ニカラグア、パラグアイ、ペルー、プエルトリコ、ドミニカ共和国を含むいくつかの国や地域では、デング熱のアウトブレイクを報告しています。これらの集団感染のうちエルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、メキシコ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、ペルー、プエルトリコ、ドミニカ共和国では、同時に、複数の血清型の循環がありました。このような状況は、保健サービスにさらなる負担をかけ、重症デング熱のリスクを増加させました。

アウトブレイクの起こったほとんどの国や地域では、デング熱流行の起こる前に、豪雨による被害を受けていました。

ウガンダでエボラ出血熱が発生しています

2012年11月17日 WHO(GAR)

11月17日付で世界保健機関(WHO)から公表された情報によりますと、ウガンダ保健省は、ウガンダ中部のルウェロ(Luweero)でエボラ出血熱の患者が発生したことをWHOに報告しました。

4人の患者が報告されており、このうち3人が死亡しています。エンテベにあるウガンダウイルス研究所でのPCR検査と血清学的検査によって、2人の患者から採取された検体がエボラウイルス(スーダンエボラウイルス)陽性と確定診断されました。

保健省、WHO、国境なき医師団は、このアウトブレイクの初動調査を行うためのチームを派遣しました。保健当局は、積極的な患者調査や、確定患者や感染した可能性が高い患者の接触者調査を行っています。

カンパラにあるムラゴ(Mulago)病院の隔離施設は再稼働し、患者発生地ではニンバの第4保健センター(Nyimbwa Health Center IV)に別の隔離施設が建設されています。その建設されている隔離施設が適切に稼働するまで、ルウェロのボンボ陸軍病院も患者の受け入れを行います。患者の接触者の7人が発症しており、隔離施設に隔離されています。

WHOと米国疾病予防管理センター、ウガンダ赤十字社、アフリカ実地疫学ネットワーク、国境なき医師団などの関係機関が、保健当局の対応を支援しています。更なる支援を行うため、Global Outbreak Alert and Response Network(GOARN)を通じて、実地疫学、啓発、物資調達管理、感染予防・制御の専門家が選定されています。

WHOはウガンダへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。

スーダンで黄熱の患者が発生しています(更新5)

2012年11月18日 WHO(EMRO)

11月18日付で世界保健機関(WHO)東地中海事務所(EMRO)から公表された情報によりますと、黄熱の集団発生は中央ダルフル、南ダルフル、西ダルフル、北ダルフル、東ダルフルの26地域に広がっています。11月17日時点で、黄熱の患者数は459人となり、このうち116人が死亡しています(致死率は25.3%です)。

スーダンの連邦保健省は、11月16日、ダルフルで緊急的集団予防接種キャンペーンを実施するため、黄熱ワクチンの提供に関する国際調整グループ(YF-ICG)から、80万回接種分の黄熱ワクチンを受け取りました。残りの240万回接種分のワクチンは、11月18日に届く予定とされています。

11月24日から10日間にわたり、南ダルフル、北ダルフル、中央ダルフル、西ダルフルの12地域で240万人の住民を対象とした予防接種キャンペーンが開始される予定です。

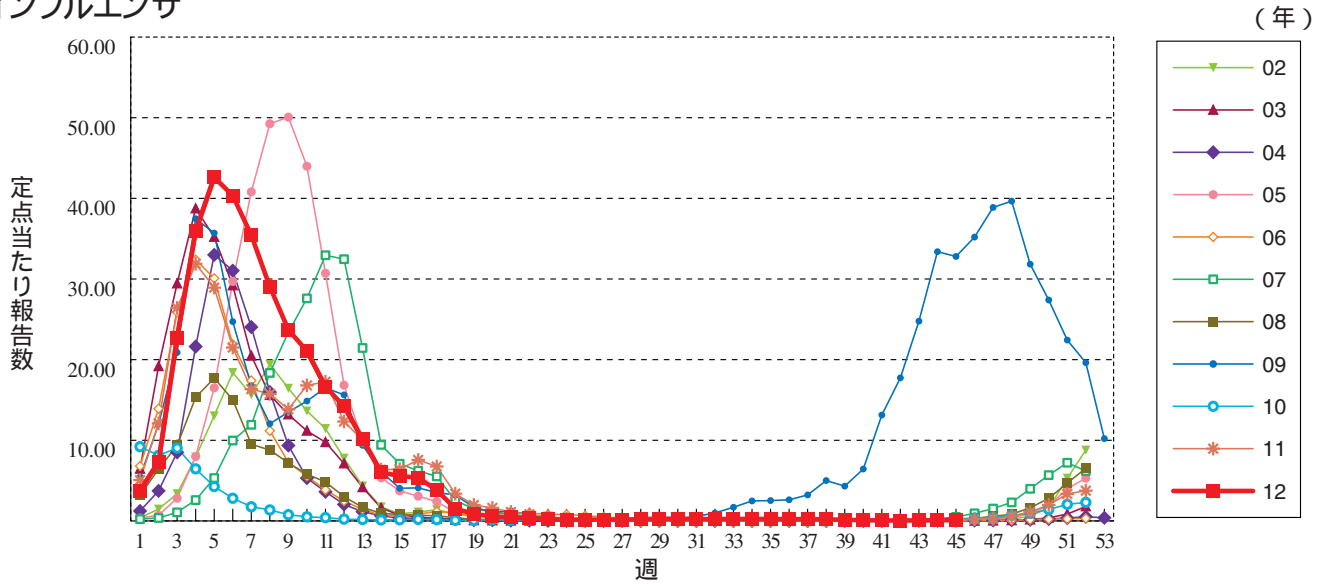


感染症の話

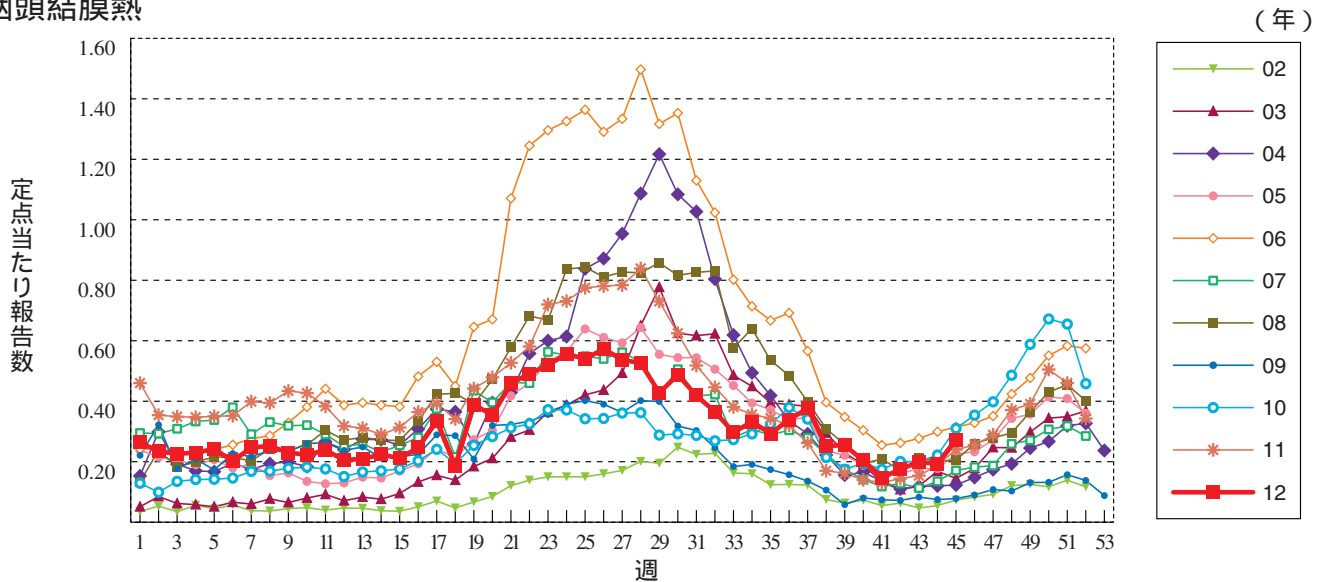
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(45週)

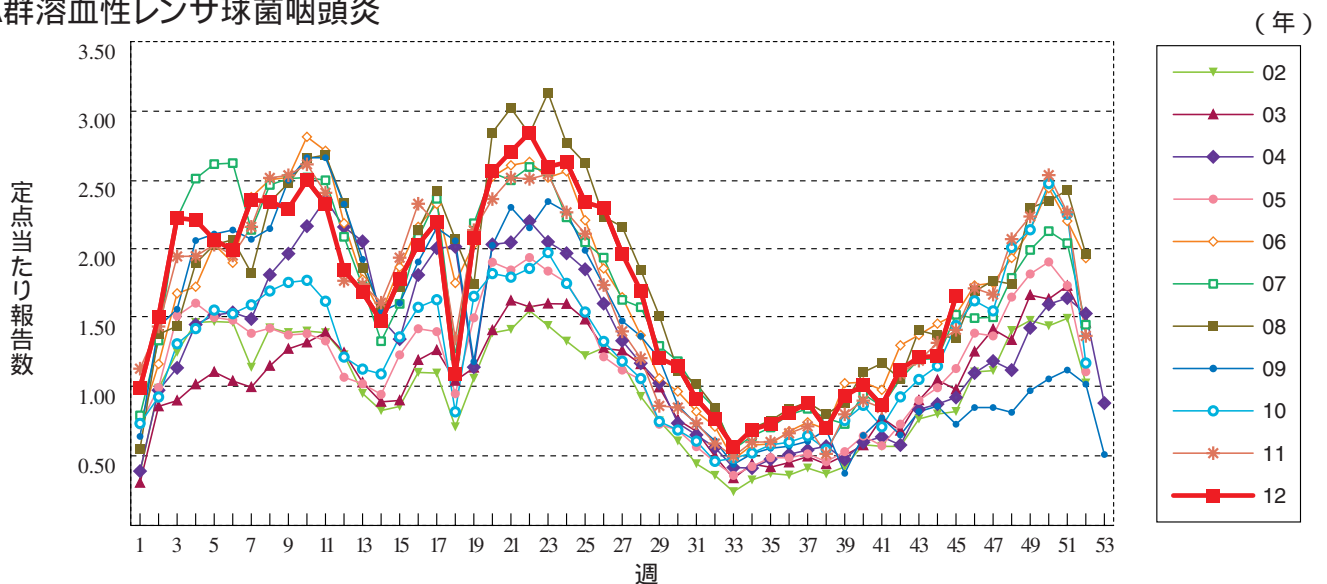
インフルエンザ



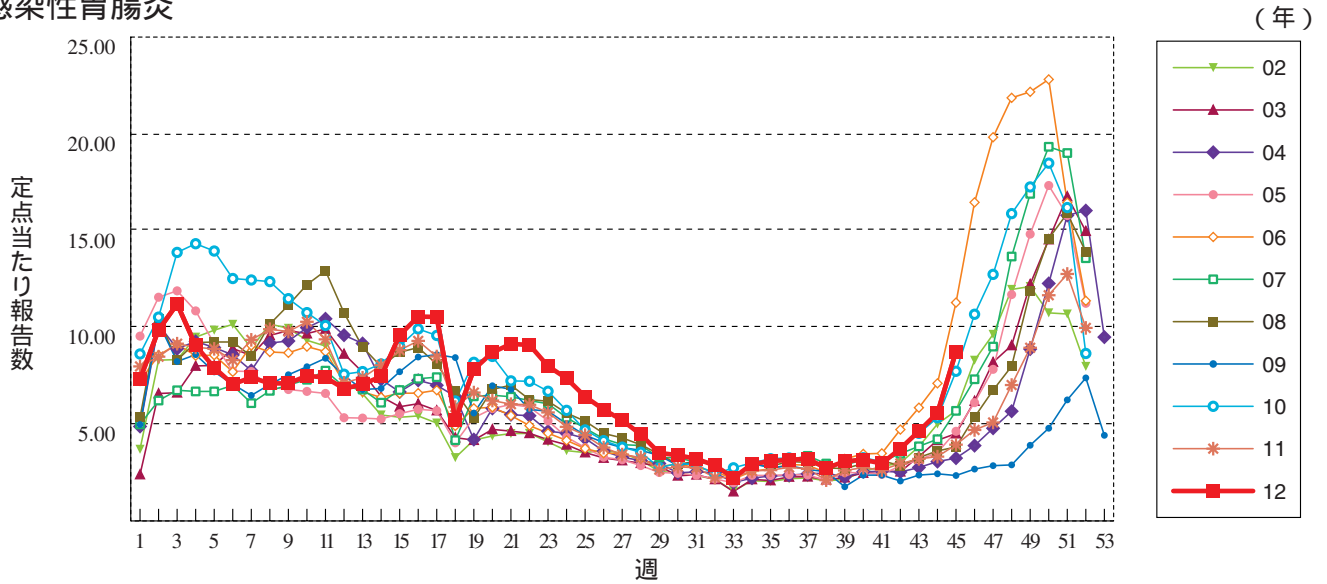
咽頭結膜熱



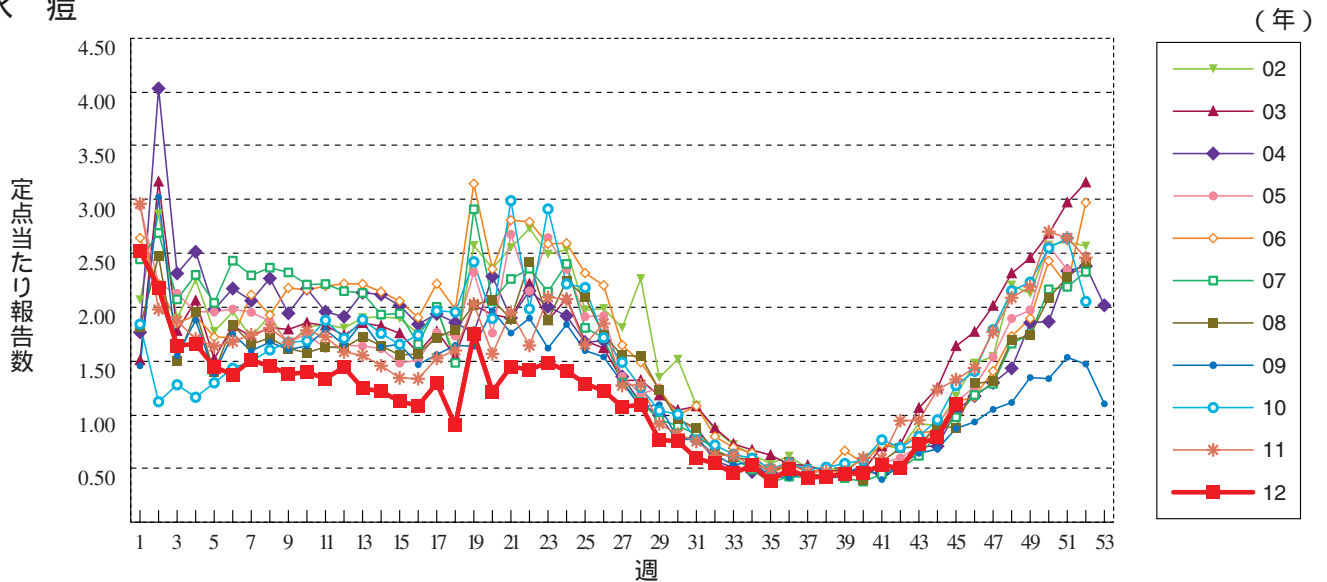
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



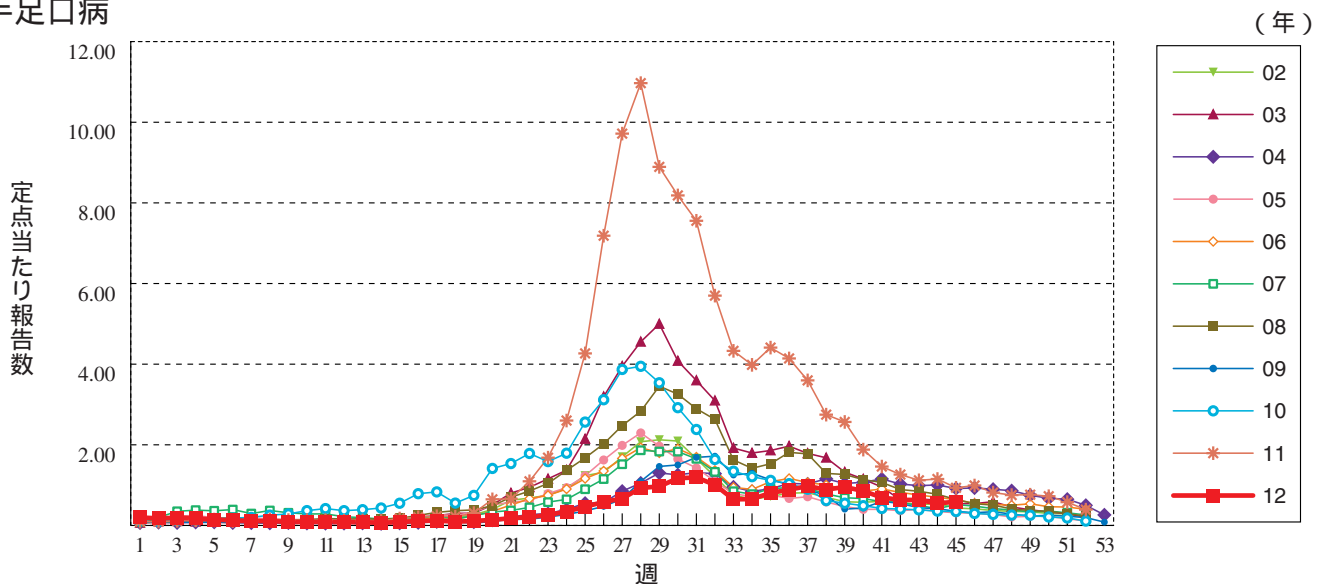
感染性胃腸炎



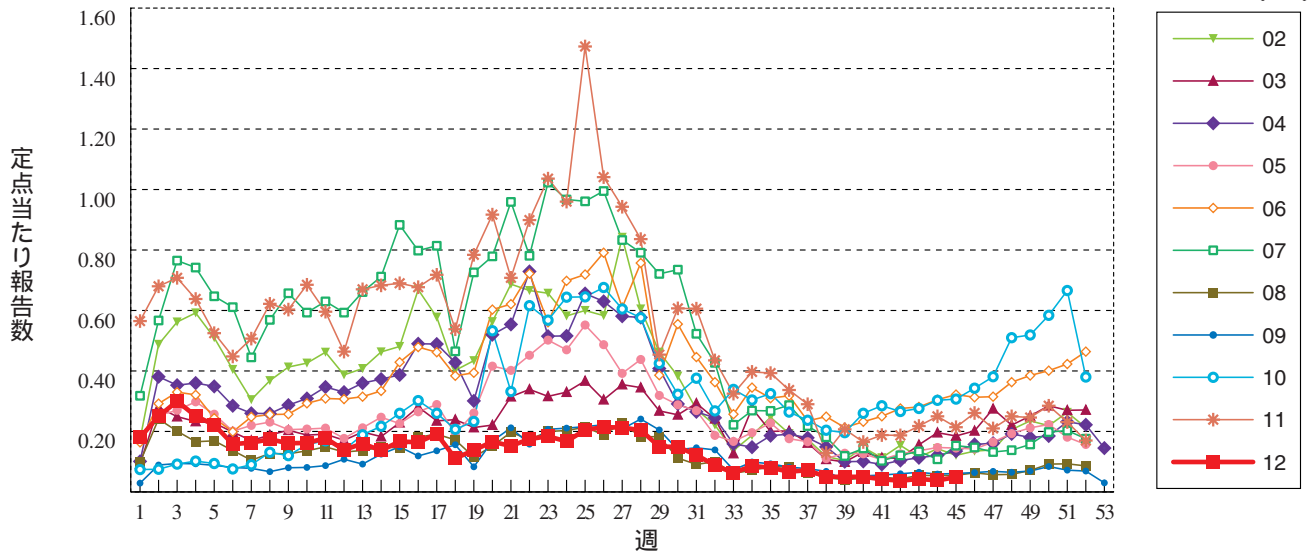
水痘



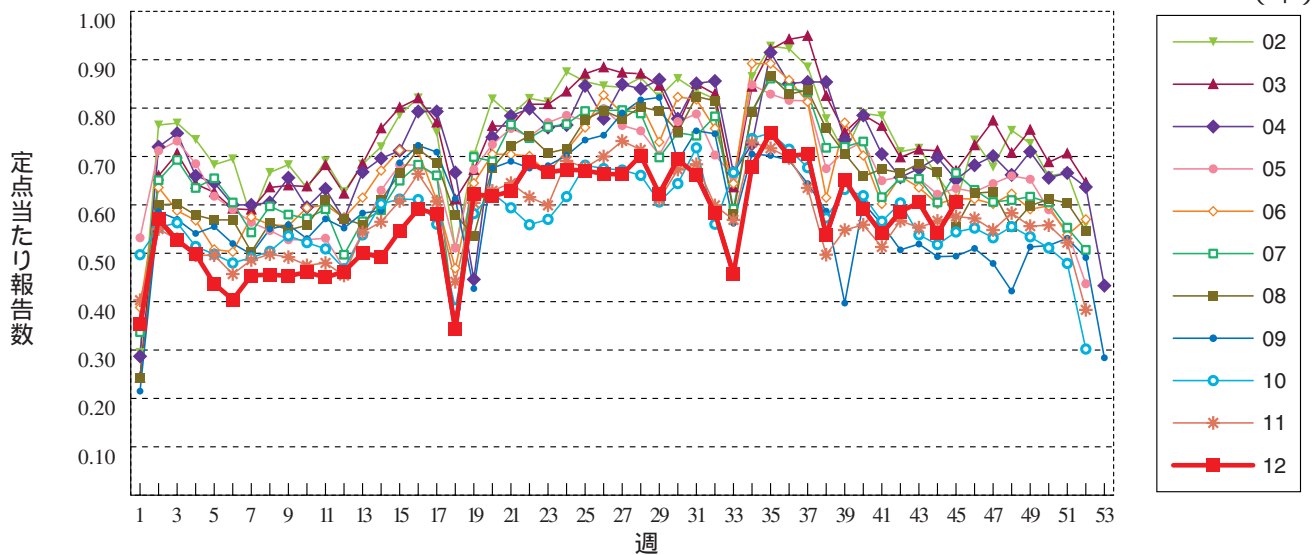
手足口病



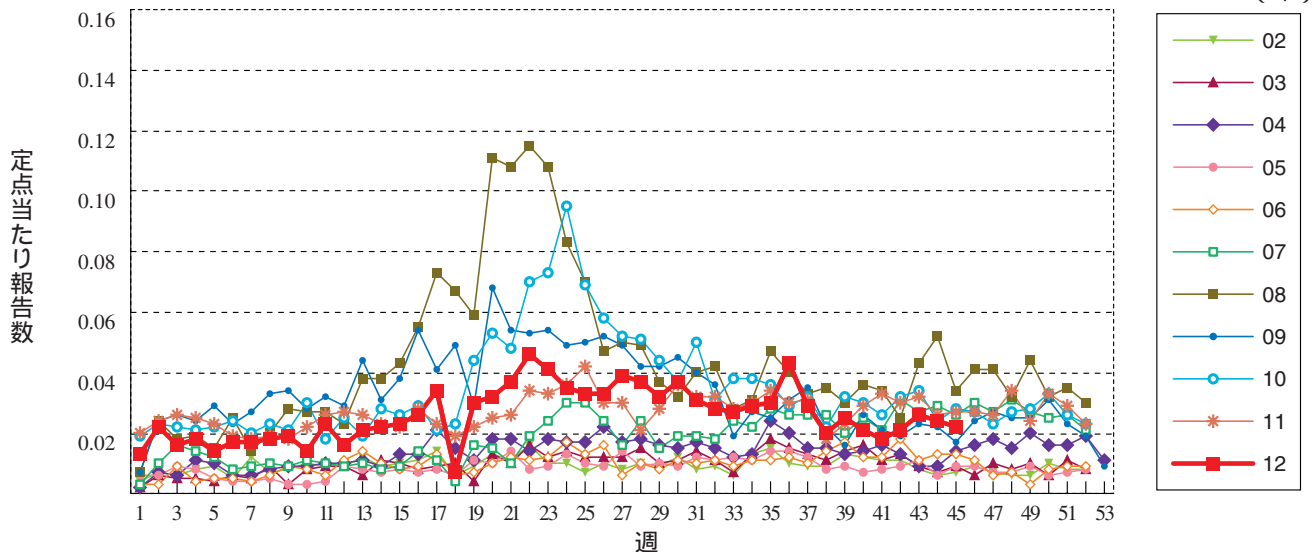
伝染性紅斑



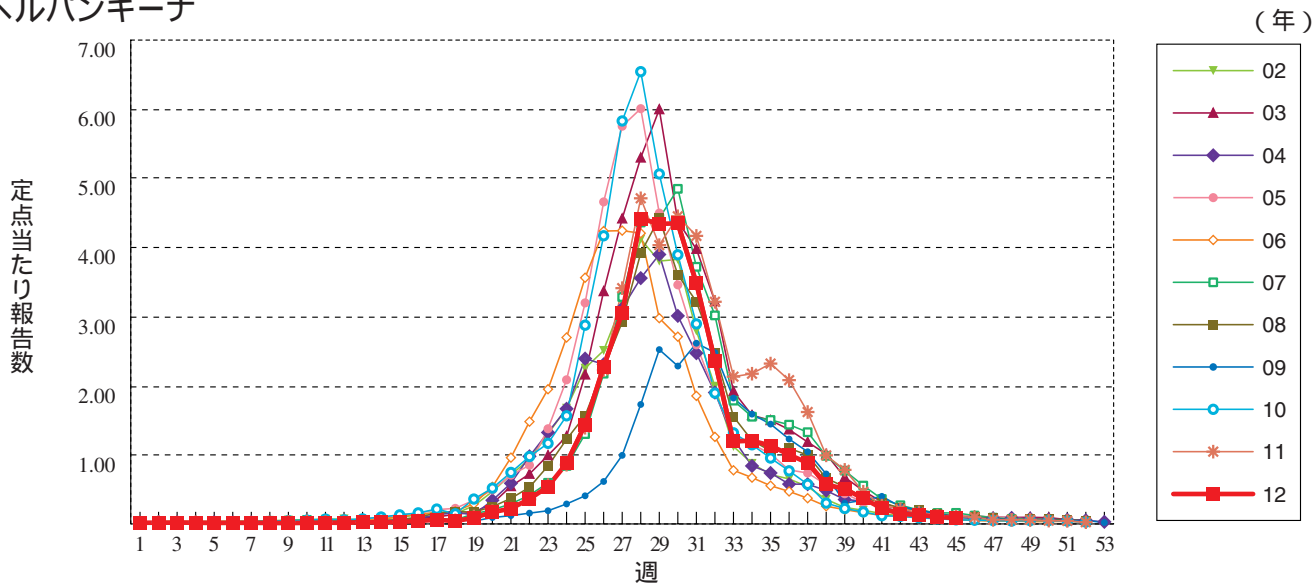
突発性発しん



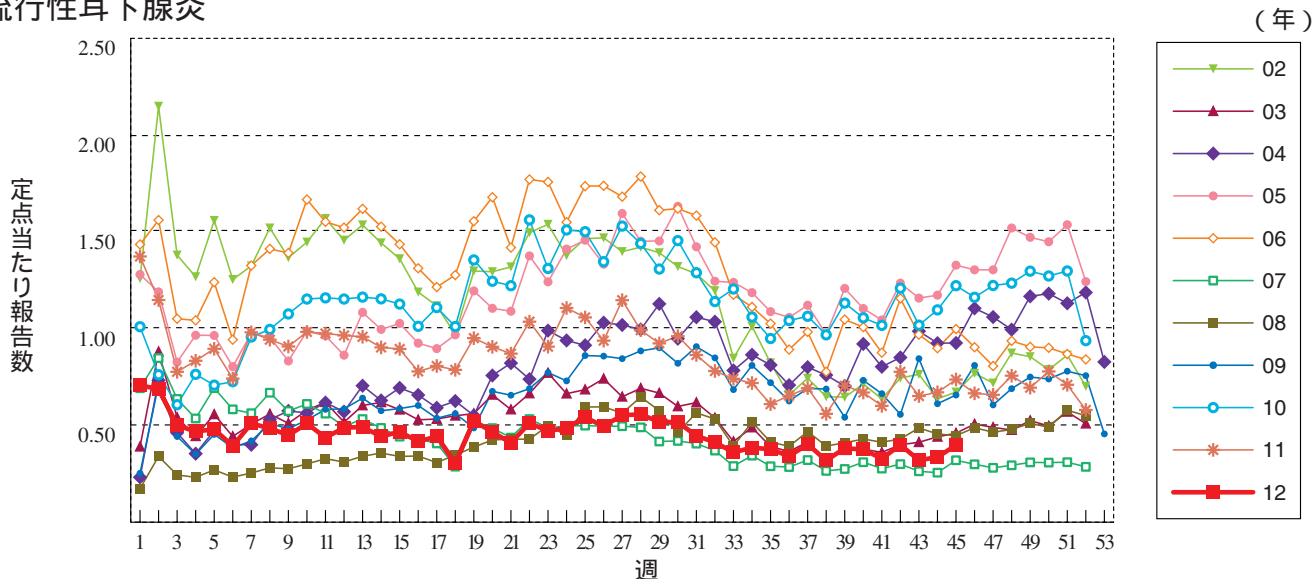
百日咳



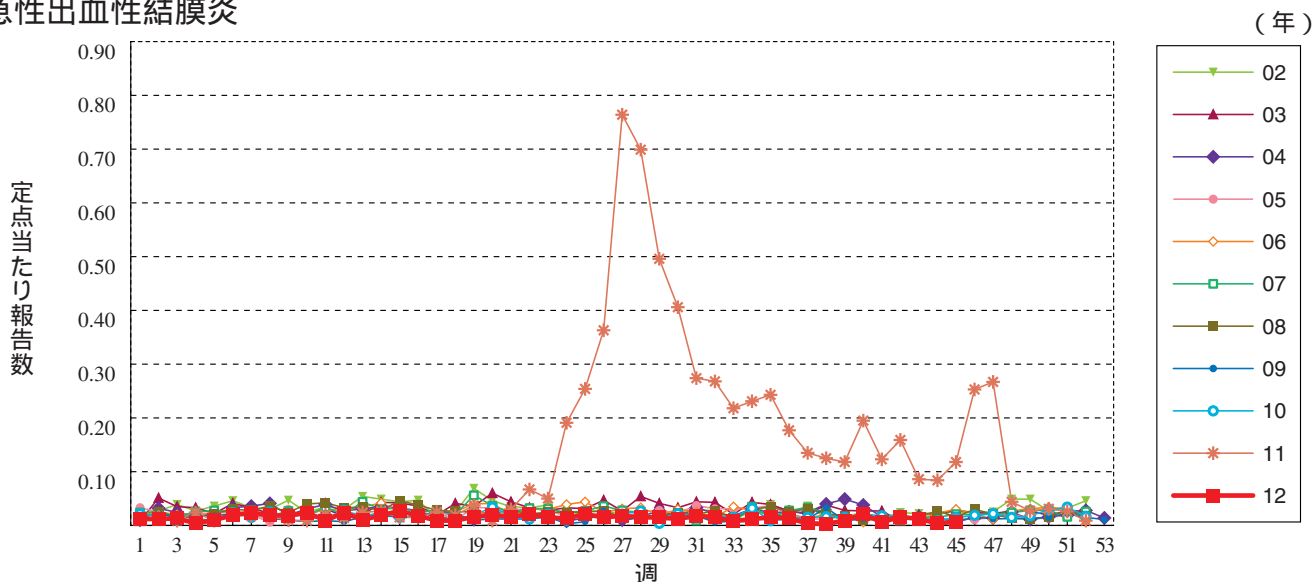
ヘルパンギーナ



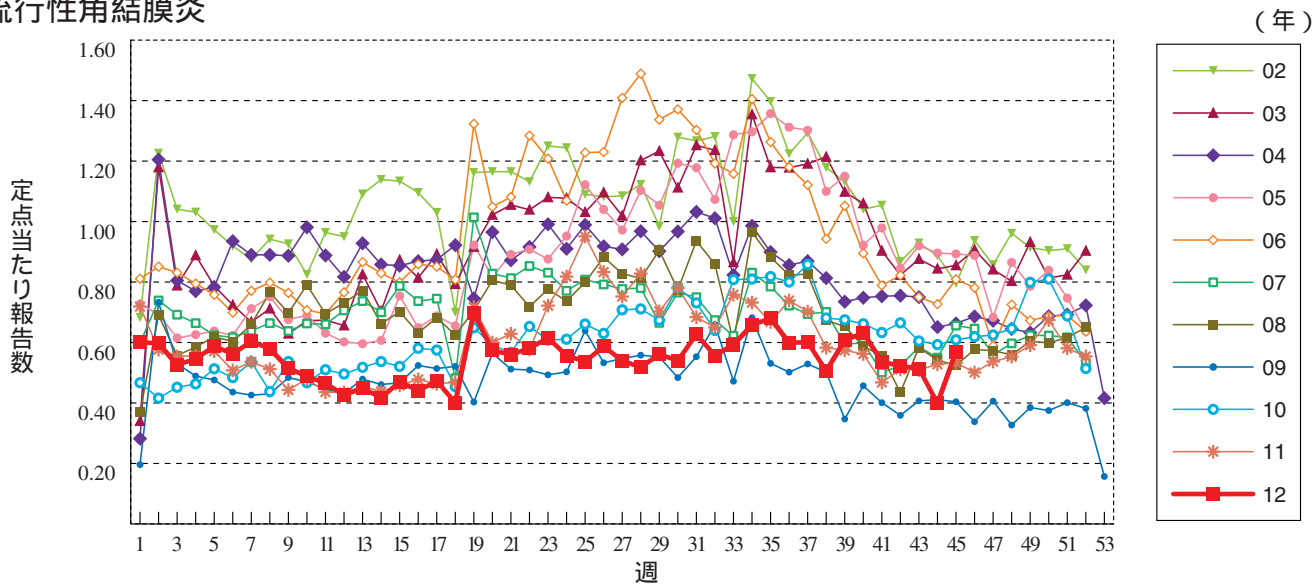
流行性耳下腺炎



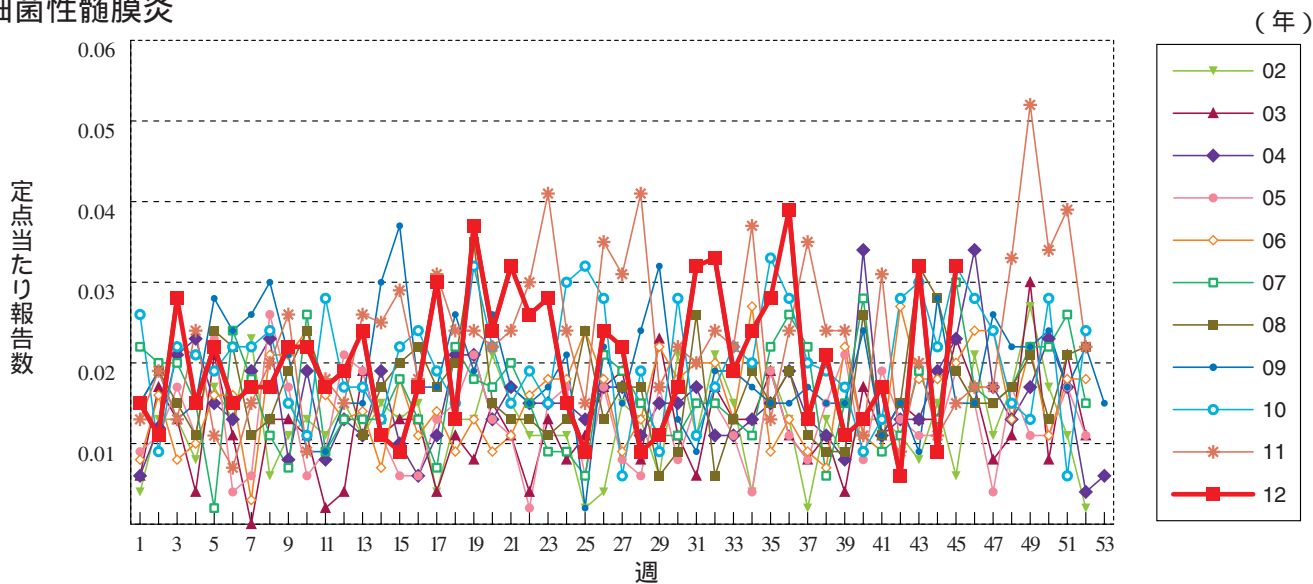
急性出血性結膜炎



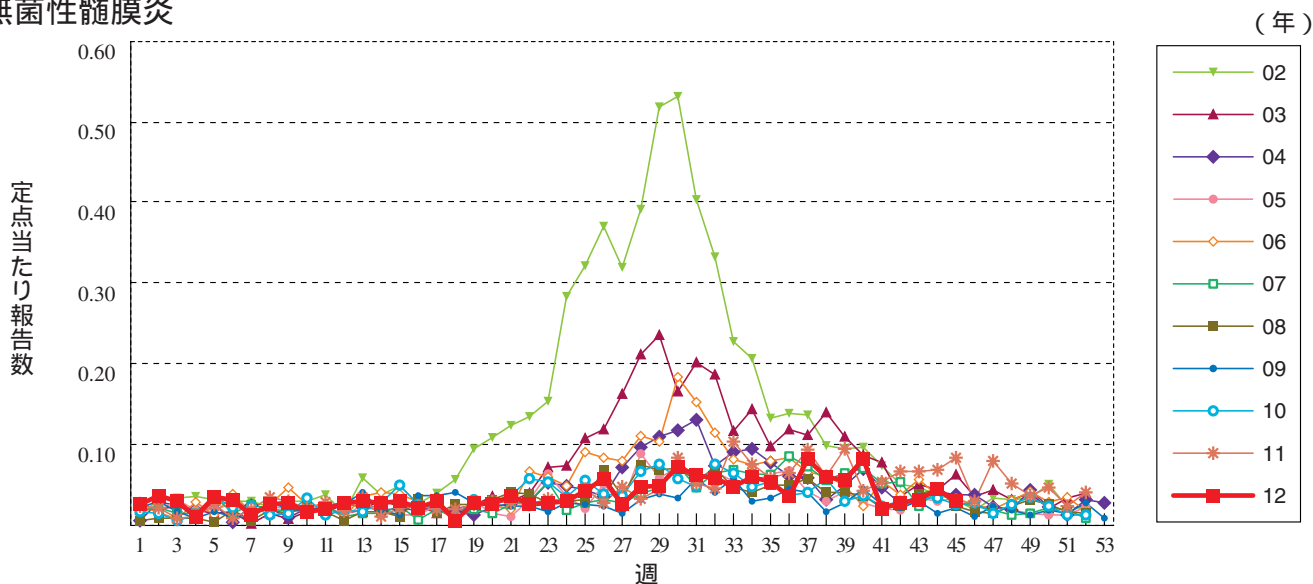
流行性角結膜炎



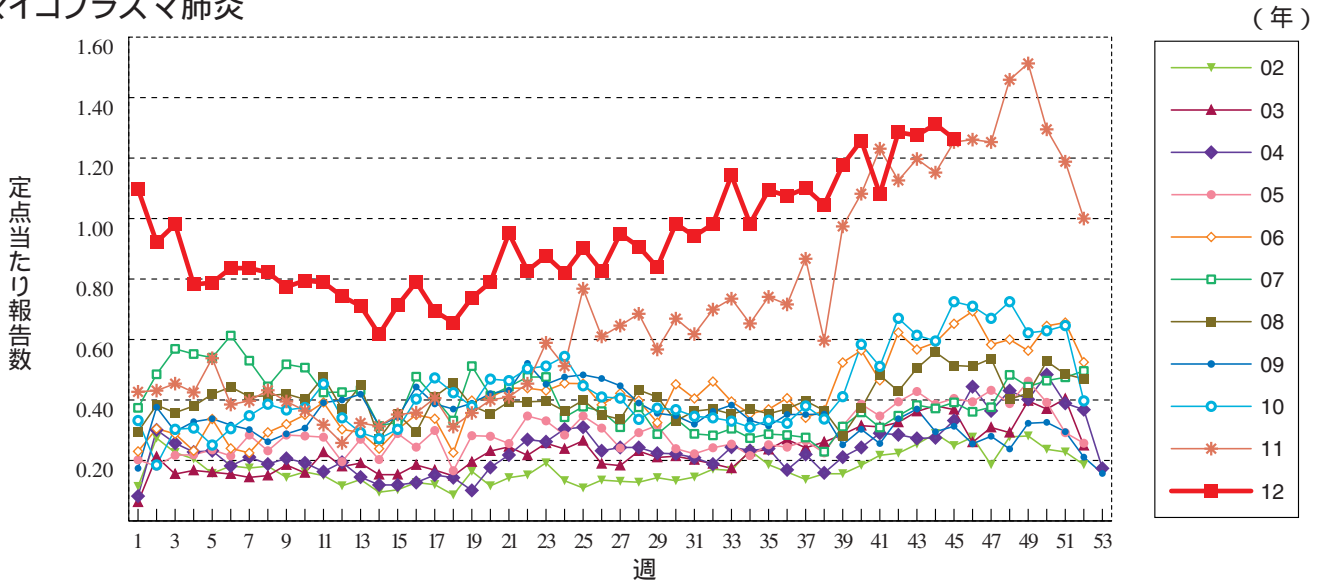
細菌性髄膜炎



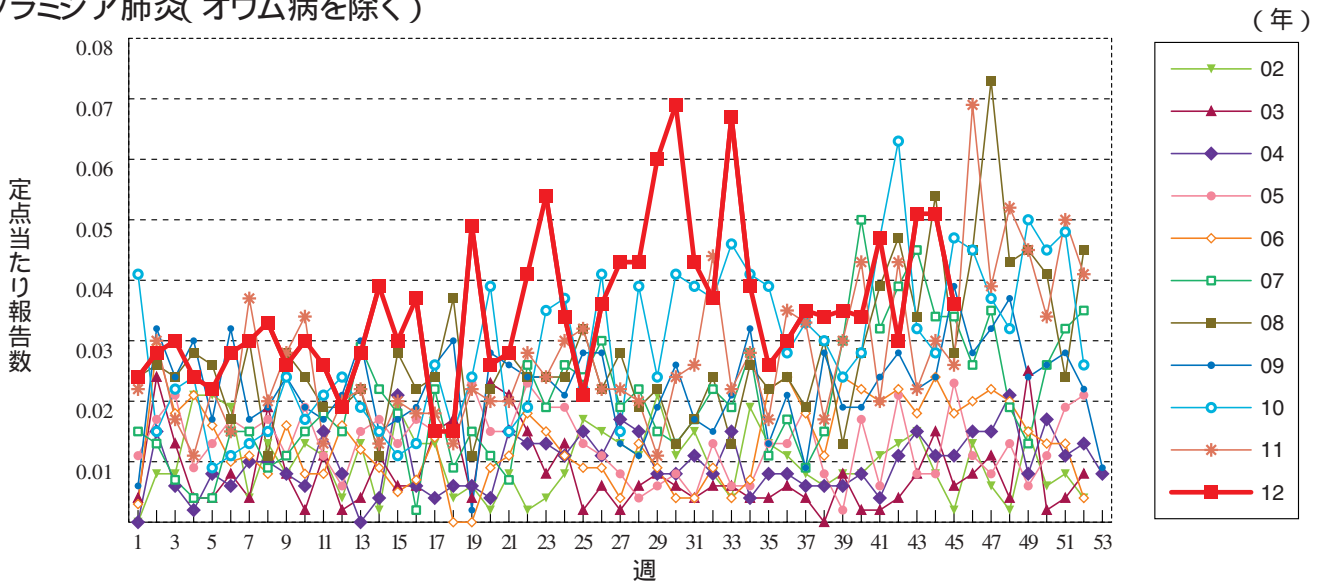
無菌性髄膜炎



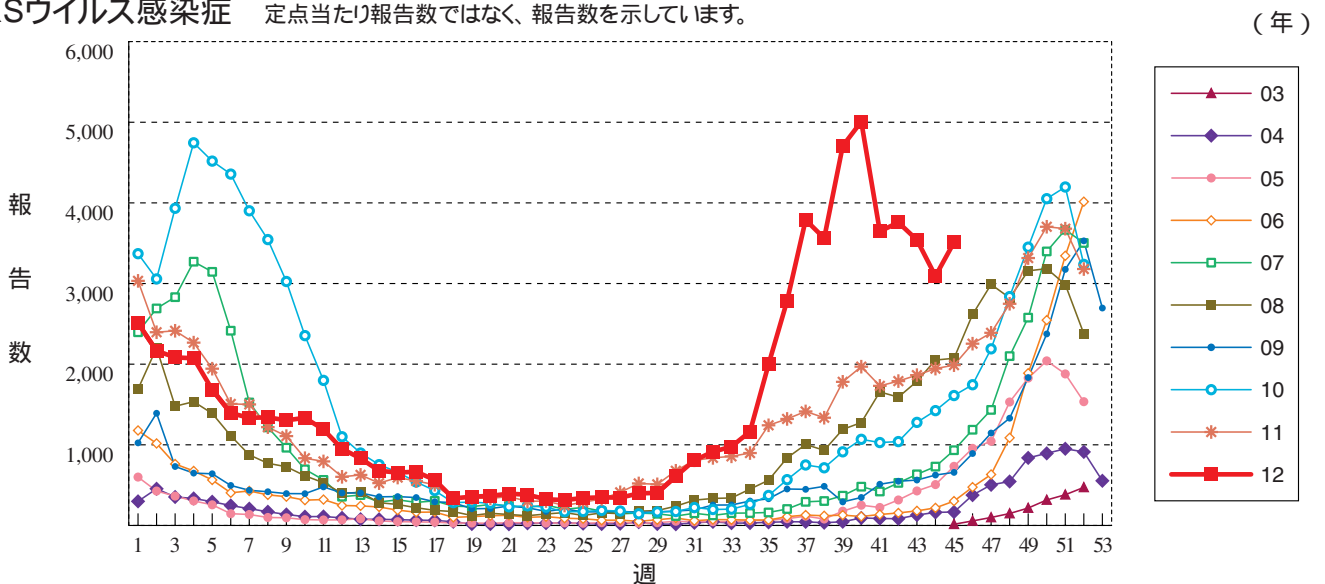
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





45週のデータ

注) 表中の報告数は11月14日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年45週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	349	24980
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	724
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	347
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	248
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	340
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	178
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	169
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	233
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	531
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	296
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	231
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	1215
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1173
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	3917
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	1807
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	311
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	189
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	175
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	148
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	122
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	310
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	425
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	623
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	1659
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	293
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	225
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	635
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1499
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	888
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	353
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	298
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	114
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	213
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	402
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	583
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	331
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	202
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	167
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	200
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	115
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1045
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	145
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	344
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	363
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	273
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	231
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	326
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	364

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3		2	192	41	3514	-	30	-	20	2	100
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	327	-	-	-	1	-	35
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	106	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	150	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	29	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	46	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	23	-	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	42	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	57	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	9	116	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	115	-	-	-	1	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	61	4	244	-	10	-	9	1	16
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2		1	12	4	138	-	7	-	2	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	18	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	96	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	62	-	1	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	34	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	146	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	73	-	-	-	-	-	12
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	48	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1		-	29	1	245	-	1	-	4	-	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	91	-	2	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	16	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	18	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	156	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	67	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	51	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	256	-	2	-	-	1	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	78	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	24	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	67	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	32	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	114	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	12	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	145	-	12	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	11	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	21	234
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	11
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	7
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	8
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2012年45週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	195	-	-	-	-	-	-	3	153	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	14	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	34	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2012年45週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	68	-	-	1	10	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年45週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	13	740	-	28	-	-	8	766	2	192	2	317	-	6
北海道	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	24	-	5	-	12	-	-
青森県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	5	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	15	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
福島県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	7	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	12	-	2	1	20	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	5	-	2	-	11	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	4	-	1	-	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	42	-	1	-	-	-	38	-	7	-	16	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	42	-	4	-	45	-	-
東京都	-	-	-	-	1	49	-	5	-	-	3	162	-	47	-	27	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	46	-	3	-	-	1	71	-	4	-	12	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	10	-	1	-	15	-	-
富山県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	5	-	4	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	1	7	-	3	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	20	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	23	-	3	-	16	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	44	-	-	-	-	-	48	-	10	-	16	-	1
三重県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	11	-	2	-	3	-	3
滋賀県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	12	-	2	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	18	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	2	40	-	1	-	-	1	68	-	22	1	20	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	1	26	1	12	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	11	-	7	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	16	1	9	-	15	-	-
山口県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	11	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	2	31	-	1	-	-	-	31	-	12	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	6	-	2	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	6	-	2	-	7	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	3	-	2	-	8	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	5	-	2	-	6	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-	-	5	-	4	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	クローンツェフト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	157	1	218	12	1205	1	62	1	12	-	1	13	750	-	97	-	-
北海道	-	7	-	11	-	22	-	1	-	-	-	-	-	21	-	9	-	-
青森県	1	1	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	3	-	10	-	1	-	-	-	-	-	19	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
福島県	-	1	-	3	-	6	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
茨城県	-	4	-	3	-	23	-	2	-	-	-	-	-	23	-	5	-	-
栃木県	-	7	-	5	-	17	-	-	-	-	-	-	1	13	-	2	-	-
群馬県	1	2	-	4	1	14	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
埼玉県	-	6	-	6	1	38	-	2	-	1	-	-	-	30	-	4	-	-
千葉県	-	5	1	14	-	42	-	-	-	-	-	-	-	24	-	4	-	-
東京都	-	13	-	20	3	392	-	13	-	-	-	-	5	241	-	3	-	-
神奈川県	-	7	-	11	2	74	1	5	-	2	-	-	-	43	-	6	-	-
新潟県	-	5	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
富山県	-	3	-	8	-	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
石川県	-	4	-	3	-	7	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	2	-	4	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	4	-	15	-	2	-	-	-	-	1	7	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
静岡県	1	5	-	5	1	26	-	-	-	-	-	-	1	19	-	3	-	-
愛知県	-	9	-	10	-	101	-	1	-	1	-	-	-	32	-	4	-	-
三重県	-	1	-	4	-	6	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	-	8	-	1	-	1	-	-	1	10	-	3	-	-
大阪府	-	6	-	4	2	148	-	10	1	1	-	-	1	89	-	1	-	-
兵庫県	-	6	-	5	1	39	-	6	-	1	-	1	-	17	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
鳥取県	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
島根県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	15	-	2	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-
広島県	-	1	-	2	1	18	-	2	-	-	-	-	1	9	-	3	-	-
山口県	-	2	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
徳島県	-	4	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	6	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-
福岡県	-	7	-	16	-	45	-	2	-	2	-	-	-	25	-	4	-	-
佐賀県	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	11	-	6	-	-	-	1	-	-	1	12	-	5	-	-
大分県	-	3	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-
鹿児島県	-	2	-	3	-	7	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-
沖縄県	-	3	-	2	-	18	-	2	-	1	-	-	-	9	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年45週

	バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	83	33	1999	2	277
北海道	-	-	-	11	-	1
青森県	-	1	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	-	1	9	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	5	-	-
福島県	-	1	-	4	-	7
茨城県	-	-	-	17	-	-
栃木県	-	-	-	4	-	10
群馬県	-	2	-	15	-	-
埼玉県	-	7	-	72	-	35
千葉県	-	5	3	84	-	20
東京都	-	9	6	515	-	73
神奈川県	1	7	9	197	2	27
新潟県	-	1	-	7	-	2
富山県	-	-	-	2	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	8	-	-
山梨県	-	1	1	11	-	3
長野県	-	-	-	12	-	-
岐阜県	-	2	-	8	-	6
静岡県	-	2	-	18	-	2
愛知県	-	3	4	87	-	38
三重県	-	1	1	58	-	1
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	4	1	35	-	2
大阪府	-	12	1	369	-	4
兵庫県	-	2	4	272	-	17
奈良県	-	-	-	18	-	-
和歌山県	-	1	-	10	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	2	-	6	-	6
広島県	-	2	-	10	-	6
山口県	-	-	-	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	3	-	2	-	2
高知県	-	-	-	4	-	-
福岡県	2	6	-	36	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	2	-	1
熊本県	-	5	2	5	-	-
大分県	-	-	-	5	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	8
鹿児島県	-	1	-	4	-	1
沖縄県	-	1	-	46	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	535	0.11	858	0.27	5226	1.66	27565	8.75	3448	1.09	1857	0.59	154	0.05	1905	0.60	70	0.02
北海道	5	0.02	50	0.35	368	2.57	455	3.18	189	1.32	142	0.99	7	0.05	50	0.35	3	0.02
青森県	-	-	4	0.10	53	1.29	110	2.68	37	0.90	24	0.59	-	-	18	0.44	-	-
岩手県	-	-	10	0.25	63	1.58	246	6.15	68	1.70	91	2.28	9	0.23	26	0.65	-	-
宮城県	3	0.03	5	0.09	87	1.50	576	9.93	110	1.90	60	1.03	3	0.05	30	0.52	-	-
秋田県	4	0.07	8	0.23	16	0.46	156	4.46	35	1.00	104	2.97	-	-	11	0.31	-	-
山形県	-	-	27	0.90	126	4.20	90	3.00	86	2.87	76	2.53	2	0.07	19	0.63	-	-
福島県	39	0.49	6	0.13	59	1.23	202	4.21	61	1.27	83	1.73	1	0.02	25	0.52	-	-
茨城県	6	0.05	8	0.11	113	1.51	288	3.84	69	0.92	118	1.57	1	0.01	25	0.33	3	0.04
栃木県	10	0.13	4	0.08	45	0.94	126	2.63	30	0.63	77	1.60	1	0.02	29	0.60	2	0.04
群馬県	5	0.05	7	0.12	36	0.60	275	4.58	59	0.98	22	0.37	5	0.08	27	0.45	3	0.05
埼玉県	52	0.21	23	0.15	340	2.15	1198	7.58	162	1.03	131	0.83	9	0.06	115	0.73	-	-
千葉県	23	0.11	19	0.15	285	2.18	904	6.90	135	1.03	75	0.57	9	0.07	95	0.73	4	0.03
東京都	38	0.09	115	0.44	544	2.10	2459	9.49	241	0.93	125	0.48	19	0.07	193	0.75	10	0.04
神奈川県	19	0.06	53	0.26	272	1.33	1402	6.84	152	0.74	146	0.71	16	0.08	152	0.74	5	0.02
新潟県	8	0.08	20	0.33	151	2.52	237	3.95	107	1.78	22	0.37	1	0.02	38	0.63	7	0.12
富山県	-	-	9	0.31	76	2.62	235	8.10	32	1.10	14	0.48	-	-	8	0.28	-	-
石川県	-	-	6	0.21	71	2.45	534	18.41	20	0.69	26	0.90	1	0.03	11	0.38	-	-
福井県	5	0.16	4	0.18	49	2.23	266	12.09	25	1.14	16	0.73	2	0.09	9	0.41	-	-
山梨県	-	-	5	0.21	40	1.67	66	2.75	20	0.83	17	0.71	-	-	12	0.50	-	-
長野県	2	0.02	4	0.07	125	2.27	423	7.69	87	1.58	9	0.16	3	0.05	29	0.53	-	-
岐阜県	24	0.28	11	0.21	70	1.32	300	5.66	32	0.60	2	0.04	5	0.09	26	0.49	-	-
静岡県	15	0.11	25	0.28	131	1.47	649	7.29	85	0.96	8	0.09	1	0.01	52	0.58	-	-
愛知県	10	0.05	25	0.14	255	1.41	1172	6.48	109	0.60	4	0.02	4	0.02	104	0.57	4	0.02
三重県	4	0.06	29	0.64	34	0.76	283	6.29	52	1.16	8	0.18	4	0.09	29	0.64	3	0.07
滋賀県	3	0.06	9	0.28	42	1.31	226	7.06	31	0.97	3	0.09	1	0.03	12	0.38	-	-
京都府	3	0.02	6	0.08	99	1.34	565	7.64	85	1.15	6	0.08	5	0.07	35	0.47	1	0.01
大阪府	18	0.06	38	0.19	406	2.04	3085	15.50	175	0.88	24	0.12	9	0.05	103	0.52	1	0.01
兵庫県	2	0.01	17	0.13	122	0.95	2568	19.91	131	1.02	10	0.08	3	0.02	79	0.61	-	-
奈良県	1	0.02	6	0.17	19	0.54	291	8.31	28	0.80	8	0.23	1	0.03	7	0.20	-	-
和歌山県	2	0.04	4	0.13	23	0.74	291	9.39	23	0.74	4	0.13	-	-	19	0.61	-	-
鳥取県	-	-	2	0.11	34	1.79	102	5.37	16	0.84	1	0.05	1	0.05	4	0.21	-	-
島根県	3	0.08	4	0.17	20	0.87	177	7.70	14	0.61	-	-	1	0.04	7	0.30	-	-
岡山県	7	0.08	4	0.07	41	0.76	520	9.63	61	1.13	15	0.28	3	0.06	29	0.54	1	0.02
広島県	3	0.03	26	0.36	87	1.21	363	5.04	97	1.35	1	0.01	3	0.04	29	0.40	10	0.14
山口県	3	0.04	9	0.19	171	3.56	395	8.23	72	1.50	6	0.13	1	0.02	50	1.04	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	39	1.70	171	7.43	48	2.09	-	-	2	0.09	25	1.09	-	-
香川県	1	0.02	2	0.07	22	0.73	247	8.23	23	0.77	15	0.50	3	0.10	20	0.67	1	0.03
愛媛県	5	0.08	4	0.11	67	1.81	427	11.54	47	1.27	12	0.32	3	0.08	29	0.78	-	-
高知県	3	0.06	1	0.03	17	0.57	100	3.33	48	1.60	1	0.03	6	0.20	10	0.33	3	0.10
福岡県	32	0.16	51	0.43	207	1.73	2107	17.56	152	1.27	45	0.38	3	0.03	100	0.83	5	0.04
佐賀県	44	1.13	44	1.91	49	2.13	273	11.87	70	3.04	5	0.22	-	-	29	1.26	-	-
長崎県	1	0.01	17	0.39	54	1.23	303	6.89	45	1.02	19	0.43	1	0.02	27	0.61	3	0.07
熊本県	2	0.03	37	0.77	49	1.02	742	15.46	61	1.27	29	0.60	2	0.04	39	0.81	-	-
大分県	-	-	12	0.33	86	2.39	465	12.92	41	1.14	16	0.44	2	0.06	41	1.14	1	0.03
宮崎県	1	0.02	56	1.56	93	2.58	738	20.50	72	2.00	89	2.47	-	-	37	1.03	-	-
鹿児島県	1	0.01	27	0.49	54	0.98	592	10.76	74	1.35	111	2.02	1	0.02	31	0.56	-	-
沖縄県	128	2.21	4	0.12	16	0.47	165	4.85	31	0.91	37	1.09	-	-	10	0.29	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	266	0.08	1254	0.40	5	0.01	390	0.57	15	0.03	14	0.03	589	1.26	17	0.04	3511	
北海道	12	0.08	25	0.17	-	-	11	0.38	-	-	-	-	42	1.83	-	-	207	
青森県	4	0.10	18	0.44	-	-	6	0.55	-	-	-	-	11	1.83	-	-	64	
岩手県	4	0.10	75	1.88	-	-	5	0.36	-	-	1	0.05	43	2.26	-	-	81	
宮城県	7	0.12	49	0.84	-	-	4	0.33	1	0.08	-	-	32	2.67	1	0.08	25	
秋田県	4	0.11	16	0.46	-	-	2	0.29	-	-	-	-	20	2.50	-	-	26	
山形県	8	0.27	64	2.13	-	-	1	0.13	-	-	2	0.20	10	1.00	-	-	64	
福島県	4	0.08	10	0.21	-	-	8	0.67	-	-	-	-	16	2.29	-	-	89	
茨城県	2	0.03	9	0.12	-	-	18	1.06	-	-	-	-	17	1.31	-	-	36	
栃木県	2	0.04	12	0.25	-	-	5	0.42	-	-	-	-	22	3.14	3	0.43	48	
群馬県	4	0.07	19	0.32	-	-	13	0.93	1	0.13	-	-	33	4.13	-	-	99	
埼玉県	7	0.04	58	0.37	1	0.02	24	0.57	-	-	-	-	27	3.00	-	-	133	
千葉県	11	0.08	74	0.56	-	-	19	0.58	-	-	-	-	20	2.22	2	0.22	83	
東京都	26	0.10	70	0.27	-	-	16	0.41	3	0.13	2	0.08	43	1.79	-	-	172	
神奈川県	13	0.06	78	0.38	1	0.02	47	1.04	-	-	-	-	11	1.22	-	-	76	
新潟県	9	0.15	20	0.33	-	-	2	0.20	-	-	-	-	6	0.50	7	0.58	296	
富山県	2	0.07	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.80	-	-	35	
石川県	1	0.03	9	0.31	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.00	-	-	57	
福井県	-	-	17	0.77	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.33	-	-	70	
山梨県	2	0.08	-	-	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
長野県	2	0.04	4	0.07	-	-	6	0.55	1	0.09	-	-	21	1.91	-	-	51	
岐阜県	3	0.06	62	1.17	-	-	2	0.18	-	-	-	-	13	2.60	-	-	62	
静岡県	2	0.02	17	0.19	1	0.05	11	0.50	1	0.10	-	-	8	0.80	2	0.20	115	
愛知県	1	0.01	72	0.40	-	-	11	0.32	-	-	-	-	24	1.71	-	-	140	
三重県	-	-	33	0.73	-	-	2	0.17	-	-	1	0.11	5	0.56	-	-	46	
滋賀県	1	0.03	4	0.13	-	-	1	0.13	-	-	-	-	4	0.57	-	-	54	
京都府	5	0.07	7	0.09	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	77	
大阪府	7	0.04	42	0.21	1	0.02	9	0.17	-	-	-	-	25	1.47	1	0.06	242	
兵庫県	3	0.02	24	0.19	1	0.03	15	0.43	1	0.09	-	-	12	1.09	1	0.09	117	
奈良県	-	-	3	0.09	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.50	-	-	30	
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	-	-	1	0.09	-	-	12	1.09	-	-	14	
鳥取県	1	0.05	-	-	-	-	2	0.67	-	-	1	0.20	7	1.40	-	-	40	
島根県	7	0.30	1	0.04	-	-	1	0.33	2	0.25	-	-	6	0.75	-	-	73	
岡山県	4	0.07	11	0.20	-	-	11	0.92	-	-	-	-	6	1.20	-	-	64	
広島県	2	0.03	21	0.29	-	-	8	0.42	-	-	-	-	5	0.24	-	-	92	
山口県	16	0.33	6	0.13	-	-	7	0.78	1	0.11	-	-	13	1.44	-	-	87	
徳島県	2	0.09	2	0.09	-	-	1	0.25	-	-	-	-	5	1.00	-	-	33	
香川県	33	1.10	6	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	81	
愛媛県	16	0.43	18	0.49	-	-	5	0.63	-	-	-	-	7	1.17	-	-	73	
高知県	5	0.17	5	0.17	-	-	1	0.33	-	-	-	-	6	0.75	-	-	15	
福岡県	6	0.05	71	0.59	-	-	11	0.42	2	0.13	2	0.13	1	0.07	-	-	113	
佐賀県	1	0.04	29	1.26	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-	31	
長崎県	-	-	40	0.91	-	-	10	1.25	-	-	1	0.08	3	0.25	-	-	76	
熊本県	3	0.06	13	0.27	-	-	15	1.67	-	-	1	0.07	6	0.40	-	-	48	
大分県	6	0.17	68	1.89	-	-	2	0.40	-	-	-	-	13	1.18	-	-	36	
宮崎県	5	0.14	20	0.56	-	-	27	4.50	-	-	2	0.29	-	-	-	-	22	
鹿児島県	10	0.18	36	0.65	-	-	15	2.14	-	-	-	-	6	0.50	-	-	11	
沖縄県	3	0.09	11	0.32	-	-	24	2.40	1	0.14	1	0.14	10	1.43	-	-	2	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年45週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年45週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第45号 2012年11月26日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。